

第68回車座集会（麻生区・まちづくり局）結果概要

日時 令和6年10月26日（土） 10:00～12:00
場所 昭和音楽大学 北校舎5階 ラ・サーラ・スカラ

1 開催概要

（1）テーマ等

新百合ヶ丘駅周辺のまちづくり

新百合ヶ丘駅が開業して50年が経過し、車の渋滞、公共施設の老朽化など、様々な課題が顕在化してきているため、つながりを生かしたまちづくりについて、市民の皆様との意見交換を行うことを目的に開催しました。

◆川崎市の説明

◆麻生中学校2年生の発表

◆地域活動の事例発表

① 新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム 活動の紹介

② Link mama 活動の紹介

◆意見交換

第1部 つながりを生かした身近なまちづくり（にぎわいづくり）

第2部 将来的なまちづくりに向けて

（2）参加者、傍聴者

計30名（参加者16名、傍聴者14名）

2 アンケート結果

2ページ以降参照

3 意見交換の概要等

8ページ以降参照

第68回車座集会（麻生区・まちづくり局）アンケート集計結果

※回答数：22件 回答率：73%
(参加者 13/16人 傍聴者9/14人)

●今回の実施内容について

問1 市長との意見交換の時間について

(参加者)

ちょうどよい	短い	長い	無回答
11	1	0	1

(傍聴者)

ちょうどよい	短い	長い	無回答
9	0	0	0

問2 全体としての感想について

(参加者)

有意義であった	有意義ではなかった	どちらともいえない
13	0	0

(傍聴者)

有意義であった	有意義ではなかった	どちらともいえない
8	0	1

問3 本日の車座集会で心に残った言葉や、新たな気づきなどがありましたら、お聞かせください。

- (参加者) ✓中学生・大学生の前向きな姿勢に感動
- ✓ 若い世代の意見がしっかりしていることに、びっくり！！
 - ✓ 駅至近の住民の方の北口のまちづくり、再開発への意欲・協力姿勢
 - ✓ 中学生が地域活動に参加しづらい。
 - ✓ 中学生や地域の方とお話を通して、皆、地域に対する思いがあることを知りました。
 - ✓ 私たちが気持ちよく過ごせているのは、たくさんの方々の支えによるものと改めて感謝の気持ちでいっぱいです。このようなすばらしい会にお招きいただきありがとうございました。
 - ✓ スポットが少ないことは確かにと思いました。若い世代が麻生区をより良くしていくべきだという気づきがあり、部活で行事に関わる機会があるため、その時に自分たちが活性化させるという意識を持ちたいです。
 - ✓ 年代が違うだけで、考えていることや感じていることが似ていた。（年齢は小さな違い）
 - ✓ 中学生でも気軽に楽しめるようなイベント→共感
 - ✓ 意見を言うだけでなく、自分でも発案して行動に移さなきゃいけないと感じた。
 - ✓ 学生たちの地域への取組が川崎市平均より低かったことが意外でした。
 - ✓ 一息つけるスペースの要望
 - ✓ 麻生中学校のアンケート結果に、地域のイベントへの関心の低さがありましたが、地元のお祭りなどが麻生区にはあまりないからかな？と思いました。でも、マルシェやごみ拾いなど既にある取組に若い世代が一緒に参加し、作り上げることで、それが新しい新百合ヶ丘の文化になるのではないかと思います。

問3 本日の車座集会で心に残った言葉や、新たな気づきなどがありましたら、お聞かせください。

(傍聴者) ✓「つながり」について

- ✓駅と周辺スポットを緑でつなぐというコンセプトは共感しました。人とのつながりで成功体験を積み上げ、北口再開発に今から取り組んでいってほしいです。
- ✓昭和音楽大学に初めて来ました。5階ホールはきれいな場所で良かったです。市長との車座集会に参加されたまちづくりの当事者たちの話が聞けてよかった。
- ✓若い世代、中学生や大学生が参加され、未来についての話ができいてすばらしいと思う。
- ✓中学生の参加と継続性をどう持つか。
- ✓区民祭への中・高・大学生の参加と地域との連携
- ✓中学生や大学生の意見を聞くことができとても新鮮でした。
- ✓地域のイベントに部活として参加することなど、学生のアイデアに驚かされた。
- ✓北口のひといきスポットの必要性

問4 「新百合ヶ丘駅周辺のまちづくり」について御意見などがありましたら、お聞かせください。

(参加者) ✓北口・南口の一体化

✓北口と南口をシームレスにつなぐことが北口の活性化につながると思います。商業施設を作るのではなく、区役所も一体となった、ほっこりできる場所にしていただきたいです。

✓子どもが安心できるような街（暗くない、汚くない）

✓夜、自転車で自宅に帰ることがあるのですが、暗くて、歩いている人が見えなかったりして危ないので、その整備をしてほしいです。

✓若い世代の要望を取り入れたまちづくり

✓自然・芸術などの魅力を室内で感じられる、休憩スポットを作っていただきたいです。

✓ベンチやテーブルがほしい。

✓誰もが集えて休める居場所という案が出ていましたが、いいですね。新百合ヶ丘周辺の小さい子どものいるママたちは、室内で子どもを遊ばせることのできる場も求めているので、それも備わっていると良いと思いました。

✓安全な歩行空間の整備、駅前の公園、緑地拠点の創出と周辺の緑とのネットワーク形成、区役所・図書館のリニューアルによる来街者を増やす施策を。

✓さらに積極的に中高生をイベントや地域活動を通して、地域で楽しく活動する。

✓サラリーマンや多世代が参加できるような場や地域活動があればいいなと思いました。

✓新百合ヶ丘の南口と北口どちらもが地域に魅力をもってもらえるようなイベントがあったら良い。

問4 「新百合ヶ丘駅周辺のまちづくり」について御意見などがありましたら、お聞かせください。

- (傍聴者) ✓まちづくりについて、今後できる限り参加させていただきたいと思いますので、本日のお話について実現してくださるとありがたいです。
- ✓北口の開発、期待しています！
 - ✓北口の活性化をメインにしてほしい。
 - ✓麻生区の全ての（芸術・文化・福祉・商業・教育）センターになること。
 - ✓住は周辺に作る（タワーマンションは駅周辺にはいらない）
 - ✓広域拠点は成長すること。
 - ✓北と南の一体化の必要性を感じた。地下鉄延伸をチャンスと捉えてほしい。
 - ✓交通だけでなく人の渋滞については私も同感した。大阪駅前の芝生広場の話もあったが、駅前にそういうスペースがあるとまちの魅力もあがると思う。
 - ✓「一息スポット」ほしい。

問5 車座集会で取り上げてほしいテーマや御意見など

(参加者)

- ✓ 本日のテーマの深掘り
- ✓ SDCについて
- ✓ 学校との連携について
- ✓ 地域と学校の交流について
- ✓ 中学校と麻生とのかかわりについて
- ✓ 芸術について
- ✓ 麻生区という地域をより良くするための取組
- ✓ 誰もが気軽に取り組めるようなイベント
- ✓ 子育てについて

(傍聴者)

- ✓ 麻生区長寿社会の継続の取組
- ✓ 多彩なテーマ

車座集会（意見交換）での主な意見・成果

第1部 身近なまちづくり

中学生

- ・ 地域活動・イベントの企画・運営に関わりたいが中々参加できない。
- ・ 部活単位や学校行事と連携することで、身近に参加できると思う。

大学生

- ・ 大学生や高校生を巻き込みながら色々な活動（区民まつり等）を行っている。
- ・ 地域活動に参加することで、まちに愛着が生まれている。
- ・ 今日をきっかけに、中学生も巻き込みながら、地域をつなげていきたい。

地域活動団体・町会長 等

- ・ イベント等を通して顔見知りになると何かあった時にも一緒に議論ができる。
- ・ 若い世代が関わってくれともっと盛り上がる。
- ・ 学生時代に地域活動に参加することでライフステージが変わっても10、20年後に地域に帰ってきてくれる。

地元商業者

- ・ 地域に開かれたイベント等に力を入れている。
- ・ 店舗としてまちづくりに協力していきたい。

第1部の成果（共有できたこと）

- ✓ 若い世代は、まちにもっと関わりたいと思っている。
- ✓ 地域を盛り上げるためには、若い世代の力は必要不可欠。
- ✓ 今日の車座をきっかけに様々な「つながり」を作り、新百合ヶ丘をもっと盛り上げていきましょう。

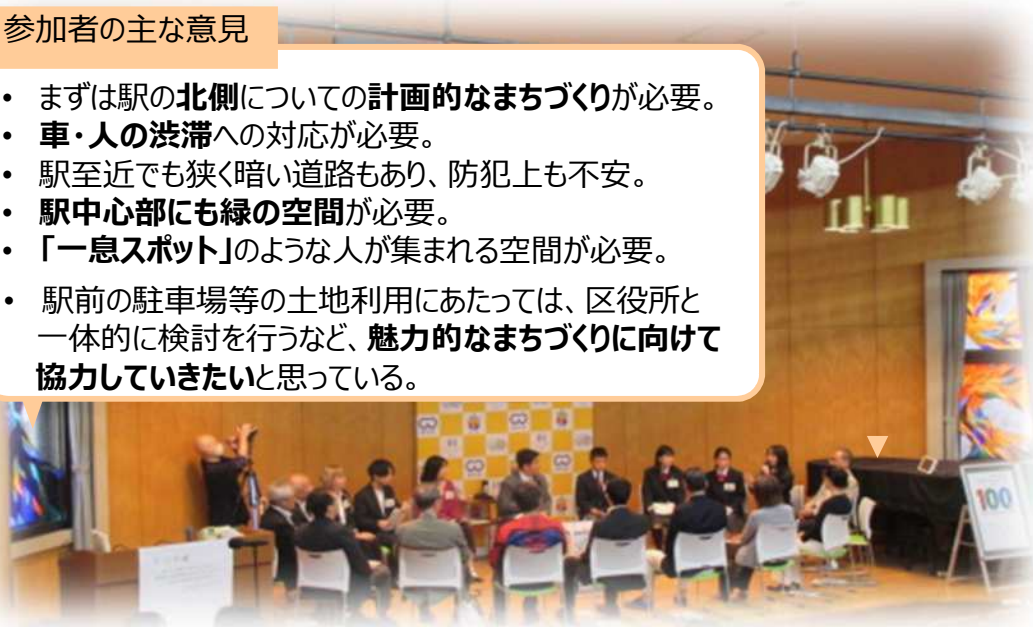
第2部 将来的なまちづくり

参加者の主な意見

- ・ まずは駅の北側についての計画的なまちづくりが必要。
- ・ 車・人の渋滞への対応が必要。
- ・ 駅至近でも狭く暗い道路もあり、防犯上も不安。
- ・ 駅中心部にも緑の空間が必要。
- ・ 「一息スポット」のような人が集まれる空間が必要。
- ・ 駅前の駐車場等の土地利用にあたっては、区役所と一体的に検討を行うなど、魅力的なまちづくりに向けて協力していきたいと思っている。

第2部の成果（共有できたこと）

- ✓ まずは、駅北側からまちづくりの検討が必要。
- ✓ 検討にあたっては、駅前の駐車場や隣接する区役所等含めて、一体的なまちづくりについての検討が必要。
- ✓ 駅の北側の計画的なまちづくりを進め、新百合ヶ丘全体よりも一層魅力的なまちづくりにつなげていく。



今後のまちづくりの方向性

具体的なイベント等を通じて、以下の取組を進める

✓ **若い世代**（中学生、大学生等）が**自分事**として関わる機会を増やし、**持続的な連携構築**に向けて検討する。

✓ 駅南側だけでなく、北側も含め  **「緑の空間」**や  **「一息スポット」**を作り、みんなで風景を共有する。

R6.11月

◆ 緑化フェアのパークレットを駅前等に展示 

◆ アートセンター、OPA・イオン、檜山公園でのイベント  

R6.12月

◆ 区総合防災訓練・備えるフェスタ 金程小参加

R7. 2月

◆ あさおの川崎100周年祭 **『公共施設を使い倒す』**

・ 区役所：まちのひろば祭り

・ 市民館：ゴジラコンサート、1000人コンサート 金程中参加

・ 21ビル：しんゆりサステイナブルマルシェ、ジャズライブ 等々

3月

◆ アートセンター前でのイベント  

4月～

◆ クリーンアップ、区民まつり等 様々なイベントを活用



✓ **令和6年11月**：「新百合ヶ丘駅周辺地区**まちづくり方針**」（案）を公表

- ・ 「駅周辺の交通環境の改善及び交通結節機能の強化等」や「多様な都市機能の拡充とにぎわいの創出」等に向けた検討を進める。
- ・ 特に、駅北側については、早急な交通環境の改善が求められていることから、まちづくりの検討を先行的に進める。
- ・ 駅北側のまちづくりの検討にあたっては、区役所等の公共施設の建替えの可能性も含めて幅広く検討する。

✓ **令和7年度中**：「北側まちづくり・公共施設に関する**基本的考え方**」を公表予定

✓ 上記の「**まちづくり方針**」、「**基本的考え方**」に基づき、適切な土地利用を誘導

短期的取組
身近なまちづくり

中長期的取組
将来的なまちづくり